

## 月見広場

延々と続く月への階段を登りきれば「月見広場」。  
ここからの眺めは、特筆ものです。眼下に広がる濃尾平野には岐阜城や名古屋のJRセントラルタワー、遠くには白山、御嶽山、恵那山までも見渡すことができます。  
夜間開園時に来れば、そこには見飽きることのない夜景が広がります。



## 月への階段

月見広場へと果てしなく続くこの階段。段数はここに通じている国道258号線にちなんで258段!月見広場への最短ルートですが、下から見上げるとまさに月へ登るかのような急勾配です。温泉浴の前に汗を流したい、という方はチャレンジしてみたいかがでしょうか。



## 岐阜県と鹿児島県は姉妹県です

このあたり一帯はかつて、木曾、長良、揖斐の3大河川が集まることで洪水が絶えない輪中地域でしたが、約260年前に江戸幕府の命を受けた薩摩の藩士らによる大規模な三川分流工事「宝暦治水」が行われたおかげで、洪水の被害は減りました。この功績を感謝し、後世に残すため姉妹県盟約を締結し、現在でも交流は続いています。これらを記念し、園内に「鹿児島島の森」を造成しました。

友好のかけはし



薩摩島津家の家紋(轡十字)モニュメント



## 月見の森を彩る花たち

月見の森を歩けば、季節によって色とりどりの花を楽しむことができます。

- 春** 沿道の桜並木が満開になります。
- 夏** ササユリ・アジサイやムクゲ並木が咲き誇り、一番華やかな季節です。
- 秋** モミジやカエデの紅葉が美しく、温泉から望む景色も格別です。
- 冬** 地域の特産であるミカンがたわわに実ります。

※遊歩道「あじさいの小径」は、平成28年4月から愛称が「ミツウロコの小径」となりました。

## ミツウロコの小径

石畳の階段が続く遊歩道に沿って、色とりどりに咲き誇るアジサイの花。  
平成28年4月からは、愛称「ミツウロコの小径」としてリニューアルされました。



## ササユリ園

リリウム ヤポニックム  
Lilium Japonicum  
(日本の百合)という学名どおり、とても美しい花です。  
ここ、月見の森にはササユリが自生していることから、ササユリ園を中心に、毎年6月頃にひっそりと花を咲かせています。

